特集号

●〒270-0192 千葉県流山市平和台1-1-1 ☎04-7158-1111(代表) ●発行/流 山 市 ●流山市のホームページアドレス http://www.city.nagareyama.chiba.jp/ ●編集/秘書広報課

2013年度事業特集号

流山市が進める、 今年度の事業を ご紹介します。



3月13日、城の星おおたかの森保育園で行われた「お誕生会」にて(本日発行の広報ながれやま4月1日号(通 常号)の8面で内容を紹介しています)

いまち、住み続けたいまち」をつくります

今回の特集号では、平成25年度に取り組む予定の主な事業についてご紹介します。本 年度では、福祉や教育、環境、土木などの分野で合わせて約900の事業を行います。なお、 国の緊急経済対策に伴う平成24年度補正予算の事業についても、平成25年度に実施する事 業であるため今回ご紹介する事業に含めており、その内容と補正予算額を反映しています。 また、ご紹介する事業以外にも、平成25年度主要事業を市ホームページに掲載していま すのでご覧ください。 □ 436

事業実施に当たっては、契約額に応じ、議会の議決を得なければならない事業が含まれ ています。













公園の新設と 施設整備に関連する事業

8億2,850万円



流山おおたかの森駅近隣地域の良 好な住環境を整備するため、市野谷 の森東近隣公園の設置に係る負担金 を支出します。さらに、大堀川に隣 接した近隣公園や西平井・鰭ケ崎 地区の公園緑地を整備するとともに、 既設の公園の補修改良などを行いま

公園として整備される大堀川周辺

問 みどりの課☎7150-6092

市基盤の整備

整備・開発と自然環境の バランスがとれた流山

グリーンチェーンの 推進と緑化の啓発事業

333万円



グリーンチェーン認定を受けた住宅街

ボランティアの育成やオープンガーデ ンの支援、グリーンチェーンの推進など を通して、愛着と誇りのある緑豊かなま ちづくりを展開します。併せて、ヒート アイランド抑制型のまちづくりに反映さ せるため、熱環境現況観測調査を引き続 き実施します。なお、これまでに約3千 戸が流山グリーンチェーン認定を取得し、 認定物件における緑化面積は約4万㎡と なっています。

問 みどりの課☎7150-6092

小さな森のある 学園づくりプロジェクト

※日本財団からの 助成金で実施の予定



市内を視察される宮脇教授(写真左)

森づくりの第一人者の宮脇昭横浜 国立大学名誉教授の指導のもと、小・ 中学校の校庭に常緑樹を植えて森を 作ります。平成25年度は鰭ケ崎小 学校と南流山中学校で森づくりが進 められる予定です。なお、本事業は 日本財団からの助成金を受けて行う ものです。

問 環境政策課☎7150-6083 / 指導課☎7150-6105

都

既成市街地の公共下水道整備に 関連する事業

10億8,906万円

江戸川左岸流域 関連公共下水道に ついては、東深井、 名都借、松ケ丘3 丁目、向小金1丁 目・2丁目の各一 部で合計22.3ha を整備します。手 賀沼流域関連公共 下水道整備事業に ついては、駒木お よび駒木台の幹線 を整備します。



問 下水道建設課☎7150-6097

都

TX沿線の整備に関連する事業

35億3,912万円

県が施行する運動公園周辺地区および木地区一体型特定土地区画整理事 業を費用負担協定に基づき支援します。本市が施行する西平井・鰭ケ崎地 区については、事業を二つに分割して進めますが、ともに平成28年度の完 成を目指し、事業に取り組んでいます。今年度は、都市計画道路3・3・2 号線や区画道路の整備、家屋移転などを実施します。また、TX沿線4地区 の土地区画整理区域内で、汚水管や雨水管、水道管を整備します(汚水管整 備面積/59.9ha、雨水管整備面積/17.5ha、水道管/延長17,079m)。



工事の進む西平井・鰭ケ崎地区

問 まちづくり推進課☎7150-6090 西平井・鰭ケ崎地区区画整理事務所☎7157-6100 下水道建設課☎7150-6097/水道局工務課☎7159-3233

都

東小学校前通学路の拡幅整備事業

389万円



東小学校前通学路の525m区間における自転車や歩行者の安全対策を図るため歩道拡幅整備を行います。 平成25年度は、道路現況測量と道路設計業務を実施します。

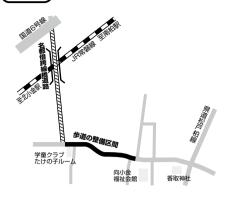
東小学校前の道路

問 道路建設課☎7150-6094

都

前ケ崎・向小金1号道路と 名都借跨線橋道路の拡幅事業

1億5,320万円



市道前ケ崎・向小金1号道路の向小金福祉会館前から「たけの子ルーム」前までの170mについて、歩道の整備を実施します。平成25年度は、用地取得と物件移転補償を行います。JR常磐線をまたぐ道路として安全対策が求められていた名都借跨線橋道路の拡幅については、平成25年度に橋梁部を含めた全長約330mの詳細設計と用地測量を実施します。

問 道路建設課☎7150-6094

都

新市街地地区 多目的広場用地の取得事業

6億3,252万円

新市街地地区内に市民が自由に使える多目的広場の用地として、(仮称)新市街地地区小中学校併設校と県立市野谷の森公園に隣接する土地4,518㎡を取得します。

問 財産活用課☎7150-6069

都

道路の維持補修事業

2億5,052万円

市道における歩行者および通行車両など、道路利用者の安全性と快適性の確保と道路交通環境の向上を図るため、道路の舗装劣化区間や破損箇所について維持補修を行います。

平成25年度の予定は、17路線で工事延長は3,804mです。

問 道路管理課☎7150-6093

都

浸水対策に関連する事業

1億1**,471**万円

向小金地区では、2丁目・3丁目の浸水被害解消のため向小金雨水幹線を整備していますが、平成25年度は上水道管用推進工事の施工委託と上水道管移設補償を行います。

三輪野山地区では、平成25・26年度の2カ年継続事業で、和田堀都市下水路流域への調整池設置に関する基本設計業務を実施します。

問 河川課☎7150-6095

都

安全な水の供給に関連する事業

5億6,462万円



おおたかの森浄水場

ポンプ設備2基、電気計装設備、監視制御設備を整備します。 また、老朽化した配水管を計画的

おおたかの森浄水場の配水ポンプ

の増設を行います。平成25年度は、

また、老朽化した配水管を計画的 に耐震管へ更新します。平成25年度 は、3,886mの改良工事を行います。

問 水道局工務課☎7159-3233

都

ぐりーんバスの運行事業

4.900万円



流山おおたかの森駅前のぐり一んバス

現在、市内6ルートでぐりーんバスを運行しています。平成25年6月からは、既存ルートである「松ケ丘ルート」と「野々下・八木南団地循環ルート」を接続し、流山おおたかの森駅と南柏駅間を30分間隔(流山おおたかの森駅発8:15以降、南柏駅発8:30以降)で、直通運行を開始します。

問 都市計画課☎7150-6087

生

まちをきれいに志隊事業

8万円



「自分たちのまちは自分たちの手できれいにする」として、市民ボランティアのご協力により、ペットのふんの放置やごみのポイ捨てのない、きれいなまちづくりの推進を図ります。現在、団体個人含め約60人の隊員の皆さんにご活躍いただいています。

生

活環境の整備

生活の豊かさを実感できる流山

地球環境にやさしいまちづくり

低炭素都市

「ストップ温暖化!ながれやま20→20 (にこにこ) プラン」

> 2020年度までに CO220%削減を目標

都心から一番近い森のまち

2年33川(20)共25

「生物多様性ながれやま戦略」

多くの生き物が生息・育成する 多様な環境づくり

「一般廃棄物処理基本計画」

3R (リデュース・リユース・リサイクル) +リフューズ+ルール

循環型社会の形成に向けた事業

7億7,408万円



資源でみの集団回収

資源ごみの集団回収に当たり、リ サイクル団体と再生資源物回収業者 間の調整や団体活動の支援を行い、 リサイクルシステムの円滑な推進を 図ります。施設の運営管理の面では、 リサイクルプラザ・リサイクル館の 運営管理を包括的に委託し経費を削 減するとともに、ごみ焼却施設につ いては必要な機器の保守点検整備を 実施します。

問 リサイクル推進課☎7157-8250 クリーン推進課☎7157-7411

生物多様性を推進する事業

192万円



昨年8月に行われた、 おおたかの森探検ツア

生物多様性ながれやま戦略に基づき、 モニタリング調査を通年で行うほか、 小・中学校での植樹(グリーンウェイブ) やグリーンフェスティバルでの啓発活 動を行います。また、平成25年度は生

物多様性シンポジウムを開催します。

問 環境政策課☎7150-6083

低炭素都市実現へ向けた事業

1.167万円

地球温暖化対策実行計画に基づき、環境家計簿や省エネ普及啓発機器な どの活用促進を図るとともに、緑のカーテンの一層の普及などにより、二



緑のカーテン

酸化炭素排出量を抑制します。また、 モデル事業としてクリーンセンター ごみ焼却場屋上部を太陽光発電設備 の設置用に民間事業者へ「屋根貸し」 を行います。引き続き、太陽光発電 設備を購入・設置した市民に対し奨 励金を交付します。

問 環境政策課☎7150-6083

放射能に係る対策

8億727万円

【学校や保育所などの給食検査】

小・中学校や保育所(園)で使用する食材並びに給食丸ごと(一食分)の簡 易検査をします。

問 学校教育課☎7150-6104/保育課☎7150-6124 【市内産農作物や食品等の検査】

流山産農作物の放射能に対する安全性を確認し信頼を確保するため、放 射性物質分析検査を引き続き実施します。また、市民の皆さんが持ち込む 自家消費食品などについても検査します。

問 農政課☎7150-6086/コミュニティ課☎7150-6076 【除染後のモニタリングと測定器の貸し出し】

引き続き除染が終了した小・中学校、幼稚園、保育所など子どもが多く 利用する施設のモニタリングを定期的に実施します。

また、放射線量測定器の貸し出しに加えて、4月1日からは積算線量計の 貸し出しも行います。

問 放射能対策室☎7168-1005

【焼却灰と落ち葉・剪定枝の一時保管】

焼却施設の溶融飛灰(焼却灰)から基準を超え る放射性物質が検出されたことから、溶融飛灰を 一時保管します。また、溶融飛灰の放射性物質の 濃度を減らすため、原因とされる剪定枝などを森 のまちエコセンターで一時保管していきます。



焼却火を一時保管

問 クリーン推進課☎7157-7411/リサイクル推進課☎7157-8250 【市民の森の除染】

市民の森の園路において、樹木の剪定や天地返しなどを行い放射線量の 低減を図ります。

問 みどりの課☎7150-6092

【放射線に係る健康相談】

放射線に係る不安を解消するため、中学生以下のお子さんを持つ保護者 や妊婦を対象に専門家による個別健康相談を行います。

問 保健センター☎7154-0331

防災行政無線戸別受信機の整備事業

4.184万円



MCA無線を使って訓練

防災行政無線の戸別受信機を、避 難所となる福祉会館、公民館、高 校、学童施設や病院、自治会などに 239台配備し、情報伝達の強化を 図ります。

また、防災用のデジタル無線機 (MCA無線機)を保育所や高校、老 人福祉施設などに45台配備します。

問 防災危機管理課☎7150-6312

地域の防災力を強化する事業

1.773万円



ろ過機を使って浄水

避難所や避難場所への誘導板など の更新・新設をするほか、地域にお ける自主防災組織の防災活動を支援 するため、防災資機材の購入に要す る経費の一部を補助します。さら に、災害用井戸を東部公民館に設置 するとともに、向小金小の井戸には 電動ポンプやろ過機などを整備しま す。また、ヘリポート用誘導灯を整 備します。

問 防災危機管理課☎7150-6312

生 地震ハザードマップ 改正版の作成事業

326万円

● 大阪内の由を守る。日ごの海人と地域のですな一 の自然はないます。とは、「この海人と地域のですな一 の自然はないます。とは、「この海人と地域のですなー の自然はないます。とは、「この海人」とは、「この海人」 をは、「この海人」とは、「この海人」とは、「この海人」 ・「この海人」とは、「この海人」とは、「この海人」 ・「この海人」とは、「この海人

今年度改正される地震ハザードマップ

流山市地域防災計画のなかで、大 規模地震発生時の想定震度が大きく 修正されたことから、地震ハザード マップの見直しを行います。

問 建築住宅課☎7150-6088

| 耐震診断と | 木造住宅耐震改修の補助事業

1,750万円



柱を新たに設置し筋交いを入れた耐力壁

昭和56年以前に建築された、分譲マンション・木造住宅の耐震診断に要する費用および木造住宅の耐震改修に要する費用の一部を助成します。

今年度から、木造住宅耐震改修費補助金を30万円から50万円に引き上げます。

問 建築住宅課☎7150-6088

南消防署の建て替え事業

3億9.638万円



現在は仮庁舎で業務を行う南消防署

経年による老朽化および狭隘の著しい南消防署を建て替えます。平成24・25年度の継続事業で、今年11月の完成をめざし現在、建設工事を進めています。

問 消防総務課☎7158-0299

生

消防防災体制の整備に関連する事業

4.199万円



の発電設備を設置します。また、緊急時の消防水利を確保するために、新市街地地区内に2基と木地区内に1基の防火水槽(耐震性貯水槽)を整備します。

東消防署と北消防署に新たに非常用

出初式で行われた消防演習

問 消防総務課☎7158-0299/消防防災課☎7158-0151

生

消防指令業務の共同運用事業

6.035万円



平成25年度からは共同運用する指令業務

平成25年度から松戸市消防局内に設置される千葉北西部消防指令センターにおいて、火事や救急などの119番通報を受信し、消防隊や救急隊などに出動指令を行う消防指令業務を、松戸市、市川市、野田市、浦安市、鎌ケ谷市、流山市の6市共同で運用を開始します。

問 消防防災課☎7158-0151

生

高規格救急自動車の整備事業

3.250万円



高規格救急自動車

救急出動件数の増加に対応するため、 新たに高規格救急自動車1台を整備し、 平成26年度には救急隊1隊を増隊する 予定です。

問 消防防災課☎7158-0151



安全で安心な地域社会づくり事業

3.008万円



市内を巡回する市民安全パトロール隊

夜間における市民の安全確保と犯罪発生の防止を目的に、自治会が設置・管理する防犯灯の費用の一部を補助します。また、パトロール隊などの防犯組織を支援するとともに、防犯・防災の観点で危険性のある空き家について改善指導などを行います。さらに、安心メールにより市民にかかわる緊急情報を配信します。生命にかかわる情報は外国人向けに英訳版も配信します。

問 コミュニティ課☎7150-6076

自治会活動

自治会活動を支援する事業

3,398万円



昨年度に改修した松ケ丘自治会館

自治会活動の拠点となる自治会館の建設費や大規模修繕費、維持管理費に対して補助します。平成25年度は美田自治会と北自治会に建設費の一部を、鰭ケ崎自治会ほか8自治会に大規模な修繕費用の一部を補助します。

問 コミュニティ課☎7150-6076

文化施設の改修事業

9,770万円



東部公民館では、屋上防水や外壁 塗装、排煙窓補修の工事を行います。 中央図書館と博物館では、耐震補強 と外壁改修の工事を行います。さら に、文化会館事務室棟の屋上防水工 事を実施します。

耐震工事などを行う中央図書館と博物館

問 文化会館☎7158-3462 / 図書・博物館☎7159-4646

学び、受け継がれ、 進展する流山

育・文化の 充実向上

図書館情報提供サービス事業

2.000万円



る、現在の図書館システムを平成25 年10月から最新システムに更新し、 ICT (情報通信技術)時代に対応した 情報提供サービスの充実を図ります。

平成18年10月から使用してい

検索用端末機も更新されます

問 図書・博物館☎7159-4646

八木中学校の武道場建設事業

1億5,468万円



24年度から完全実施となった武道 の授業環境確保のため、市内中学校 のうち武道場が未整備である八木中 学校に武道場を建設します。

学習指導要領の改訂により平成

柔道の授業

問 教育総務課☎7150-6103

南流山小学校の校舎のトイレにつ

いては、和式便器を洋式便器に改修

するとともに、トイレ室内全体の改 修を行います。また、「だれでもト イレ」を設置します。この事業によ り、「臭い、汚い、暗い」の3Kとや

東小学校のプール改築事業

609万円

東小学校のプールの老朽化が進んでいることから、現在のプールを撤去 し新設します。また、プールの再配置により校庭の有効利用を図ります。 平成25年度は、建設に先立ち設計業務を委託します。

問 教育総務課☎7150-6103

教

南流山小学校の校舎トイレ改修事業

1億8,308万円



きます。

問 教育総務課☎7150-6103

ゆされる学校のトイレを改善してい

ニバーサルデザイン化事業

1億143万円

移動に制限のある生徒の学校生活を支援するため、学校のユニバーサル デザイン化を図ります。平成25年度から、順次市内4中学校にエレベータ を設置する計画です。平成25年度は南部中学校と東部中学校に設置する予 定です。

問 教育総務課☎7150-6103

(仮称)新市街地地区 小中学校併設校の建設事業

54億1,132万円



新市街地地区 内に、平成27年 4月の開校を目 指し新たに(仮 称)新市街地地区 小中学校併設校

を建設します。平成25年度は、用地取得を行うほか建設工事に着手する予 定です。同校には、学校施設のほかに子ども向け図書館や生涯学習施設の(仮 称) おおたかの森センター、さらには防災設備として防災備蓄倉庫や災害用 井戸、マンホールトイレなども整備する予定です。

問 教育総務課☎7150-6103

特別支援教育の推進事業

1,335万円

特別な支援を要する児童生徒のための施設整備として、3カ年で特別支援 教室が未整備や不足する学校に整備を進めます。平成25年度は、向小金小 と流山北小に知的特別支援学級、東深井小に難聴特別支援学級を新たに整 備するとともに西初石中に増設します。また、特別支援教育専門のカウン セラーを配置します。

問 教育総務課☎7150-6103 / 指導課☎7150-6105

教

児童・生徒の 学校生活をサポートする事業

8,055万円



生徒のけがを治療するサポート看護師

児童・生徒のきめ細かい指導の充実と学力の向上、学校教育の活性化を図るため市内各小・中学校にサポート教員・指導員を派遣します。また、児童・生徒の健康管理のため、市域を4地区に分け各地区の小学校1校、中学校1校へ1人ずつ合計8人の看護師を配置するとともに、特別に看護を要する児童に対応するための看護師1人を配置します。

問 指導課☎7150-6105 / 学校教育課☎7150-6104

教

小・中学校の音楽備品整備事業

1,080万円



柏レイソルホームタウンデーで 八木中生徒が吹奏楽演奏

実を図るため、平成25年度から2 カ年で音楽楽器の備品を整備します。

市内全小・中学校の音楽活動の充

問 学校教育課☎7150-6104

教

小中一貫教育の推進事業

184万円



小・中学校合同のあいさつ運動

小学校、中学校の連携をさらに発展・充実させ、一貫性のある教育を 進めていきます。

学習や生活指導の継続性・系統性 のある教育に向けて、学校・家庭・ 地域が一体となった教育環境づくり を推進します。

問 指導課☎7150-6105

・中学校における 英語教育の推進事業

5,209万円



ALT(外国語指導助手)による授業

日常生活においても子どもたちが 英語に触れる機会を増やし、英語で 聞くこと、話すことを中心としたコ ミュニケーション能力の向上を図る ため、ALT(外国語指導助手)を全 中学校8校に配置します。小学校に おいても、英語教育の充実を図るた め、引き続き英語指導員スーパーバ イザー3人を雇用します。

問 指導課☎7150-6105

教

平和に関連する事業

67万円



昨年の平和大使(原爆の子の像前で)

流山市は、世界の恒久平和を願い昭和62年に「平和都市宣言」をしています。平和施策事業として、平和ポスター展や平和を願う千羽鶴の作成、ユニセフ平和教室などを実施します。平和を願う千羽鶴の事業では、平成25年度も公募による小学生15人を「平和大使」として任命し、8月6日の平和記念式典へ派遣して市民から寄せられた千羽鶴を献納します。

問 企画政策課☎7150-6064

| **教 |** 市総合運動公園の テニス場改修整備事業

1,100万円



人工芝を張り替える 市総合運動公園テニスコート

安心、安全にテニスを楽しむこと ができる環境を維持するため、市総 合運動公園テニスコートの1面から 4面の人工芝を張り替えます。

問 生涯学習課☎7150-6106

保育園の整備補助事業



待機児童の解消を図るため、流山おおたかの森駅周辺地区に新設される民設民営の保育園整備に当たり建設費などの一部を補助します。

保育園で遊ぶ子どもたち

問 保育課☎7150-6124

市民福祉の充実

誰もが充実した生涯を おくることのできる流山

福

学童クラブの施設整備事業

8.616万円

江戸川台小学校の校庭に、定員規模100人(50人×2クラス)の学童クラブを新設します。また、流山小学校区のおおぞら学童に、20人分の施設を増設し定員を50人から70人に増やします。

問 保育課☎7150-6124

子ご 子ども・子育て 支援計画の推進事業

275万円

子ども・子育て会議を設置するほか、子ども・子育て支援法に基づき新たに「子ども・子育て支援事業計画」を策定するため、ニーズ調査を実施します。

問 子ども家庭課☎7150-6082

福

子ども医療費の助成事業

4億6,696万円

子育て世帯の負担の軽減を図るため、子どもたちにかかる医療費を助成 します。

【対象】通院:0歳〜小学3年生、入院:0歳〜中学3年生※所得制限はありません。

問 子ども家庭課☎7150-6082

福

送迎保育ステーション事業

4.922万円



子どもたちをバスで送迎

流山おおたかの森駅前と南流山駅前に設置した送迎保育ステーションを拠点として、市内全域の保育所(園)へ園児たちをバスで送迎しています。利用料金は月額2,000円、1日100円です。

問 保育課☎7150-6124

福

高齢者ふれあいの家支援事業

260万円



ふれあいの家で談笑する利用者の皆さん

空き家になっている民家などを借り上げて、高齢者がふれあう場所を提供する団体、個人に対して謝礼金および開設準備金を支給するとともに、活動内容について広報紙や市ホームページに掲載することによって、その運営を支援します。

問 高齢者生きがい推進課☎7150-6080

福

福祉会館の整備事業

1,825万円



流山福祉会館で将棋を楽しむ皆さん

地域福祉活動の拠点である福祉会館について、経年劣化の著しい会館を年次計画に基づいて改修整備します。平成25年度は、流山福祉会館大広間の空調設備の改修、名都借福祉会館大広間のバリアフリー化、向小金福祉会館と赤城福祉会館のトイレの改修(洋式化)を行います。

また、南福祉会館では、耐震補強 工事を実施します。

問 社会福祉課☎7150-6079

福

老人福祉センター(高齢者福祉センター 森の倶楽部)の建て替え事業

1億1万円



4月1日オープンの本館

今年4月オープンの本館に続き、工芸室や多目的室などを備えた別館396㎡を建設します。別館のオープンは平成26年4月を予定しています。

問 高齢者生きがい推進課☎7150-6080

福

介護保険サービスに関連する事業

84億8,941万円



24時間オペレーターが通報を受け付けるので安心(定期巡回・随時対応型訪問介護看護)

第5期介護保険事業計画に基づき、 平成26年度に2ユニット定員18人の 認知症対応型共同生活介護(グループ ホーム)の開設を目指し整備を進めま す。

地域密着型サービスの推進では、住み慣れた地域で暮らし続けられるように、平成25年度から在宅で必要なサービスを受けられるよう、定期巡回・随時対応型訪問介護看護を実施します。

問 介護支援課☎7150-6531

福

ひとり暮らし高齢者 緊急通報装置給付事業

 ${f 234}$ 万円



ボタンを押すだけで通報

持病などで生活に不安のあるひと り暮らしの高齢者に、簡単な操作で 直接消防本部に通報できる緊急通報 装置を給付し、迅速な救急対応を図 ります。

問 高齢者生きがい推進課☎7150-6080

重症心身障害児施設の 整備費補助事業

2,304万円

東葛地域に重症心身障害児施設(柏市酒井根)を新たに設置する社会福祉 法人に対して、施設整備費の補助を行います。施設の規模は、敷地面積5,300 m、建築延べ床面積2,500m、病床数70床、短期入所10床を予定してい ます。

問 障害者支援課☎7150-6081

福

介護予防に関連する事業

1億7,534万円

介護予防、地域包括支援センターの運営業務委託、家族介護支援事業、 成年後見制度活用促進事業などを行います。また、新たに高齢者の社会参 加を通じた介護予防の一層の促進を図るため、サポート活動の成果を本人 の希望によりポイントまたは交付金の交付で評価・還元する介護支援サポー ター事業を実施します。

問 介護支援課☎7150-6531

福

子どもや高齢者への予防接種事業

4億4,782万円

乳幼児・児童生徒への予防接種(三種混合、四種混合、不活化ポリオ、日本脳 炎、麻しん、風しん、MR1・2期、BCG)、高齢者へのインフルエンザ予防接 種を実施します。また、子宮頸がんワクチン、ヒブ・肺炎球菌ワクチンについ ても、継続して実施します。

問 保健センター☎7154-0331

市民の健康増進に関連する事業

2億3,775万円



昨年8月、保健センターで行われた 親子クッキング

市民の健康増進のため、特定健診 の充実や各種がん検診、がん検診推 進事業(乳がん・子宮がん・大腸がん) などを実施します。なお、新たに大 腸がん検診の無料クーポン券を発行 し受診を促進します。

また、受動喫煙防止のための普及 啓発や食育の推進を図るとともに、 施設整備として保健センターのトイ レ改修を行います。

問 保健センター☎7154-0331

福

地域見守りネットワーク事業

()万円



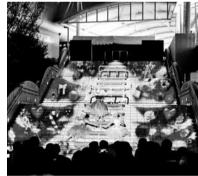
平成24年度から、独居生活などで周囲 との関わりを持たない世帯をなくすため、 市·自治会·地区社会福祉協議会·民生 委員・民間企業などの協力により見守り ネットワークを構築し、孤独死の防止を 図っています。

平成25年度は、自治会を対象とした事 業の説明会を開催するとともに、見守り 対象者世帯に事業への参加を呼びかけ地 域見守りネットワークの拡大を図ります。

問 社会福祉課☎7150-6079

市のイメージアップと 企業・住民誘致の推進事業

2.774万円



昨年12月行われたファモリエ

企業や住民誘致につながる市のイ メージアップのためのイベントと情報 発信を行います。イベントでは、森の マルシェを中心に屋台フェア、ファモ リエなど時期をとらえた企画を実施し ます。シティセールスにつながる情報 発信ついては、広告、パブリシティ、 インターネットなど、あらゆるメディ アを有効に活用し、市の知名度とイ メージアップを図ります。

問 マーケティング課☎7150-6308



生業の振興

賑わいと活気に 満ちた流山



流山本町・利根運河 ツーリズム推進事業業

943万円



昨年11月オープンした 蔵のカフェ+ギャラリー灯環

流山本町地区に点在する歴史的建 造物を活用し、観光交流拠点となり 得る店舗などの改修費用の助成を行 い、流山本町の魅力向上と活性化を 図ります。

また、ウェブサイトや観光情報誌 などによる情報発信を行い、来訪者 の利便性を高めることで、観光によ る交流人口の増加を図ります。

問 商工課☎7150-6085

商業振興のための 街路灯整備等に対する補助事業

19万円



昨年度に街路灯の改修を行った 平和台銀座通り商店会

商店街の街路灯に係る電気料金の 負担軽減を図るため、省エネタイプ のLED街路灯に改修する工事費の 一部を助成します。平成25年度は、 平和台商店会に対し助成する予定で

問 商工課☎7150-6085

産

このまちごはんプロジェクト

1,124万円



流山産米の普及と地産地消を推進 するため、市内の小・中学校の給食 に流山産米を通年供給します。この プロジェクトのため流山産米を提供 した生産者には、助成を行います。

また、子どもたちに流山の農業へ の関心を持っていただけるようモデ ル校5校(八木南小・西初石小・南流 山小・新川小・西深井小)で、米づく り体験を行います。

問 農政課☎7150-6086/指導課☎7150-6105

產

農業生産法人の設立支援事業

12万円



農業生産法人が運営する体験農園

農業経営者としての自立を促すた めに、農業生産法人設立講習会の開 催や、既に農業生産法人として活躍 している先進事例などを研究する場 を提供します。また、法人化を目 指す本市の先導的な農業者に対して、 法人設立に掛かる諸費用の一部を助 成します。

問 農政課☎7150-6086

新たな歳入確保にむけた事業

0円



市役所に設置されたフロアガイド

平成25年度では、流山おおたかの森 駅と南流山駅に設置しているデジタルサ イネージで200万円、市役所内のタッチ パネル式庁舎案内やパネル広告などで約 160万円の広告収入を見込んでいます。 県内で最初に実施した市ホームページの バナー広告では、平成16年度からの9年 で約2,700万円の収入を得ており、平成 25年度も252万円の歳入予算を計上し ました。このほか、新たに運河駅の東西 を結ぶ自由通路にも有料広告を掲示する 予定です。

問 マーケティング課☎7150-6308 財産活用課☎7150-6069 秘書広報課☎7150-6063



市議会の ICT(情報通信技術)化推進事業

公・民パートナーシップに

効果的行財政運営

よる構想実現と効率的、

行政の充実

305万円

1.888万円



流山市役所など 公共施設のESCO事業

5.438万円

市役所など7施設の一括したESCO事業(金の導入で、平成25年度から37 年度まで13年間の契約による光熱水費等の削減保証を受けます。なお、平 成25年度には生涯学習センターにもESCO事業を導入し設備の更新を図り、 平成26年度から、ESCOサービスを受ける予定です。

注:ESCO事業とは、民間の資金とノウハウを活用し、設備などの省工 ネルギー化の改修・維持管理などを行い、環境負荷の低減、並びに光熱水 費の削減を図る事業です。

問 財産活用課☎7150-6069



本会議の行われる議場

本会議および委員会の映像を中継・ 公開することで、誰もがいつでも視聴 できるよう環境を整え、引き続き市民 の皆さんとの情報の共有化を図るため に、情報の更新、システムの維持管理 などを行います。また、平成24年度に 研究機関や民間会社と協働でリニュー アルした議会ホームページを、平成25 年度以降もより充実させ、市民が見たく なるホームページの構築を目指します。

問 議会事務局☎7150-6099



男女共同参画社会づくり事業

220万円



昨年9月に行われた女性の再就職支援講座

男女共同参画社会の形成に向け、 市民の皆さんや市職員などの男女共 同参画意識の向上を図るため、各種 啓発事業や各種研修会を展開します。



市民活動の推進事業

3月10日に行われた 市民活動団体公益事業の報告会

市民活動の一層の推進とNPOへ の理解と参加を促し、市民と協働の まちづくりの推進を図ります。市民 活動の拠点となる市民活動推進セン ターの運営業務を委託するとともに、 市民活動団体の行う公益事業に対し 補助金を支出します。

問 コミュニティ課☎7150-6076

問 企画政策課☎7150-6064



わたしたちのまちの家計簿を知ろう!

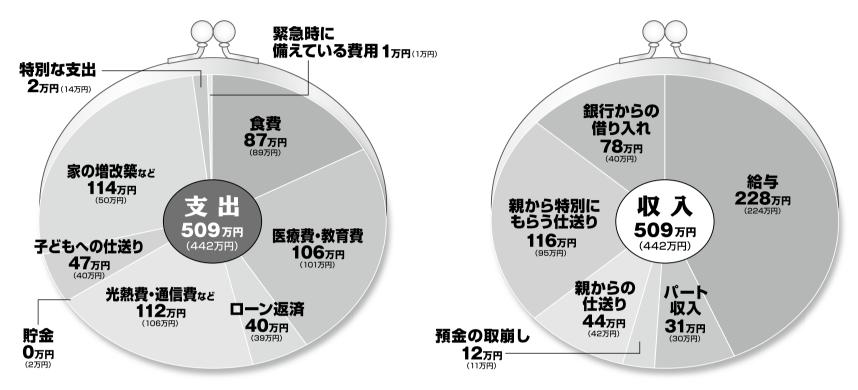
家計簿に 置き換えると どうなるのかな? 流山市の収入と支出はどうなっているのでしょうか。 ここでは国の緊急経済対策を受け、実質的に平成25年度で使えるお金の出入りの予定を「家計簿」に例えてみました。 皆さんのお宅の家計と比べてどうでしょうか? 問財政調整課 ☎ 7150-6071



平成25年度 流山市の家計簿

一般会計予算509億558万円を10,000分の1にして示しています。

※()は平成24年度当初予算



現在、国では「日本経済再生に向けた緊急経済対策」を実行するための、平成24年度補正予算と平成25年度予算を一体的に編成する、いわゆる「15カ月予算」 の考え方で、切れ目のない経済対策を実施するとしています。平成25年度予算については、本市においてもこの趣旨を踏まえ、国の緊急経済対策補正予算を 活用し、本市の緊急経済対策分として平成24年度補正予算43億3,914万円と平成25年度予算465億6,644万円を一体的に編成し総額509億558万円としました。

家計簿の中身

~家計簿に例えたものは実際にはどんなお金になるの?~

支 出(歳 出)

●食費 ⇒ 人件費

人件費/市長や市議会議員、市役所で働いている職員に給料を支払っています。

●医療費・教育費☆ 扶助費

扶助費/子どものいる方、障害を持った方、高齢者の方などの生活をサポートしています。

●ローン返済⇒公債費

公債費/借金(地方債)の返済をしています。

●光熱費・通信費など⇒物件費、補助費等、維持補修費

物件費/専門業者に仕事を依頼したり、業務で使用する機械を借りたりしています。

補助費等/国や県へ負担するお金、流山市がほかの市と共同で運営している火葬場などの費用に対して支出しています。

維持補修費/道路や学校などの施設の維持補修をしています。

●貯金 ⇒積立金

積立金/寄附があった時や収入の見込みが支出を上回り差額が出た時に、 有事に備えて貯金をしておきます。

●子どもへの仕送り⇒繰出金

繰出金/特別会計に対して支出しています。

特別会計は一般会計とは区別して処理するための会計で、法律で義務づけられているものもあります。

●家の増改築など⇔投資的経費

投資的経費/道路や学校などの施設建設や改修をしています。

■緊急時に備えている費用⇒予備費

予備費/緊急な支出に対応するために準備している費用です。

●特別な支出⇔放射能対策費

放射能対策費/除染や焼却灰の保管など放射能対策に要する経費です。

収入(歳入)

○給与⇒市税 市税には大きく5つの税金があります。

市民税/流山市に住んでいる方や会社からいただく税金

固定資産税/土地や家屋など、固定資産を持っている方からいただく税金 都市計画税/市街化区域内に土地や家屋を持っている方からいただく税金 市たばこ税/たばこを買った方からいただく税金

軽自動車税/バイクや軽自動車を持っている方からいただく税金

○**パート収入**⇔分担金及び負担金、使用料及び手数料、繰越金など

分担金及び負担金/特定の事業に必要な経費を負担していただきます。 例:保育所の保育料

使用料及び手数料/市の施設を利用した時、市の証明書類の発行を受けた時などにいただきます。

繰越金等/前年度から繰り越したお金などです。繰越金は、前年度の収入総額一支出総額で計算します。

○預金の取り崩し⇔繰入金

繰入金/市が持っている基金(特定の目的や不測の事態に備えて積み立て ておく預金のようなもの)を取り崩したお金です。

○親からの仕送り ⇒ 地方譲与税、地方消費税交付金、地方交付税(普通・特別交付税、震災復興特別交付税)など

地方譲与税、地方消費税交付金等/国や県で集めた税金のうち、法令で 定められた分が市に交付されます。

普通交付税/国が算定した標準的な支出が収入を上回る地方公共団体に 交付されます。特別交付税/普通交付税における標準的な基準ではとらえきれない特別

な事情がある地方公共団体に交付されます。 **震災復興特別交付税**/東日本大震災に係る復興事業等の実施のために特

別な財政需要がある地方公共団体に交付されます。 ○**親から特別にもらう仕送り**⇒国庫支出金、県支出金

○銀行からの借り入れ⇔地方債

地方債/市の借金です。施設の建設や改修には多額の費用がかかります。 このため現在の市民の皆さんだけでなく、将来の市民の皆さん にも公平に負担していただくよう、借金をしています。最近では 国の財務事情により、本来なら税金や普通交付税として入ってく るお金が入ってこないことがあります。どの分も借金で補っています。

事業を行うための予算は?

ご負担いただく税金と一人当たりに使われるお金

圆 財政調整課 ☎ 7150-6071

市民の方に負担していただく各種税金



117億4,789万円 (116億3,495万円)

固定資産税



82億6,811万円 (81億4,129万円)

都市計画税



18億6,050万円 (18億3,908万円)

市たばこ税



8億**4,400**万円 (6億5,923万円)

軽自動車税



1億1,511万円 (1億1,361万円)

※都市計画税とは、下水道整備・道路・公園など、総合的なまちづくりを行う都市計画事業や土地区画整理事業に要する費用にあてるための目的税です。

市民一人当たりに使われるお金(平成25年3月1日現在の人口:167,674人)

民生費



104,537円 (103,703円)

教育費



54,059円 (29,150円)

土木費



47,719円 (43,834円)

衛生費



29,393円 (26,791円)

総務費



23,914円 (19,790円)

公債費



23,614円 (22,936円)

消防費



14,243 円 (12,650円)

議会費



2,604 円 (2,550円)

商工費



1,725 円 (1,754円)

農林水産業費



1,057 ⊞ (1,126 ⊞)

その他



734 円 (1,118_円)

合計 303,599円 (265,402円)

放射能対策に係る費用として8億727万円(一人当たり4,815円)が含まれています。一人当たりに換算した内訳は、民 生費13円、土木費438円、教育費4円、衛生費4,332円、農林水産費16円、商工費12円です。

■ 会計別の予算

区 分		平成25年度(注)		平成24年度		対前年度比較	
		予 算 額		予 算 額		増 減 額	
一般会計(注)		509億	558万円	442億	200万円	67 億	358万円
特別会計	介護保険特別会計	90億	791 万円	83億	8,740万円	6億2	2,051万円
	後期高齢者医療特別会計	15億5	5,287 万円	15億	588 万円	4	1,699万円
	国民健康保険特別会計	157億分	2,154万円	151 億	541 万円	6億	1,613 万円
	土地区画整理事業特別会計(注)	25億9	9,933万円	18億2	7,906万円	7億2	2,027 万円
	公共下水道特別会計 (注)	47億5	5,787万円	43億	5,623 万円	3億9	9,164万円
	特別会計合計	336億3	3,952 万円	312億4	1,398 万円	23億9	9,554万円
水道事業会計		55億3	3,779 万円	57億	5,173 万円	△2 億2	2,394万円
合 計		900億8	3,289 万円	812億	771 万円	88億2	7,518万円

注:平成25年度の予算額について、一般会計、土地区画整理事業特別会計、公共下水道特別会計については、国の緊急経済対策にかかる平成24年度補正額を含んだ数字としてあります。